

イノシシ捕獲時の安全確認について

イノシシによる人身被害が発生しています。わなにかかっているイノシシであっても安全確認を怠らず、怪我や事故のないように注意してください。

【わなを設置する前】

- 使用するわなの点検やメンテナンスを実施しましょう
- 金具の接合部などに錆びや損傷がないか確認すること
- くくりわなのワイヤーに擦れや擦れがないか確認すること

【わなを設置する場所の事前確認】

- 安全に捕獲作業ができる場所を選定しましょう
- 坂や崖など危険な箇所がないか周囲の状況を確認すること
- 周辺の見通しが十分に確保できる場所に設置すること
- くくりわなの根付けを行う木などに十分な強度があるか確認すること
- 倒木や竹、杭などは根付に用いないこと

【わなの見回りやエサやりを行う時には】

- わなの近くの藪などにイノシシが潜んでいないか、確認してから作業を行いましょう
- イノシシを見たり、周囲にイノシシの気配を感じたりした場合には、車内や軽トラの荷台などの安全な場所にすみやかに退避しましょう

【くくりわなでイノシシを捕獲した場合】

1. 双眼鏡などで、遠くからわなを確認しましょう
 - くくり輪がイノシシの脚にかかっていること
 - ひづめだけの場合には近づかない
 - 根付にワイヤーが固定されていること
 - ワイヤーが切れかけていないか確認すること
2. 安全を確認した上で、わなに近づきましょう
 - 木などに身を隠しながら近づくこと
 - なるべくイノシシよりも高い位置から近づくこと
 - ワイヤーの届く範囲内には絶対に入らないこと



【箱わな（捕獲檻・捕獲柵）でイノシシを捕獲した場合】

1. 双眼鏡などで、遠くからわなを確認しましょう
 - 扉が完全に閉まっていること
 - 扉のストッパーがかかっていること
 - イノシシが扉を鼻先で上げている時は近づかない
 - 鉄筋の溶接や結束が外れていないこと
 - 地面に埋め込んでいるわなの場合には、イノシシが掘起して地面とわなに隙間ができていないか確認
2. 安全を確認した上で、わなに近づきましょう
 - 扉の方向からは近づかないこと
 - コンパネ等の向こうが見えない扉の場合には、扉の方から近づく場合もあります
 - なるべくわなの側面から近づくこと
 - （イノシシに助走をつけさせないため）
 - 木などに身を隠しながら近づくこと



【止め刺しを行う時には】

止め刺しには十分な注意が必要です

ナイフを使う場合には、イノシシの脚や口にワイヤーをかけ、なるべくイノシシの動きを止めてから止め刺しを行いましょう

できる限り捕獲経験がある複数人で止め刺しを行いましょう

銃による止め刺しを行う場合には、跳弾などに注意しましょう

イノシシがわなから逃げ、向かってくる場合に備え、避難経路・場所を確保しておきましょう